



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 コムシスホールディングス株式会社  
 コード番号 1721 URL <http://www.comsys-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加賀谷 卓  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 尾崎 秀彦  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3448-7000

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	63,936	10.7	3,494	162.6	3,662	149.7	2,611	127.6
29年3月期第1四半期	57,741	1.3	1,330	△20.0	1,466	△20.8	1,147	6.9

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 3,225百万円 (268.0%) 29年3月期第1四半期 876百万円 (△32.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	23.93	23.82
29年3月期第1四半期	10.16	10.12

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	261,380	203,177	77.3
29年3月期	284,367	202,943	70.9

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 202,005百万円 29年3月期 201,717百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	150,000	13.5	8,500	34.9	8,700	34.7	6,000	45.3	54.98
通期	380,000	13.7	28,500	13.8	29,100	14.8	20,000	38.1	183.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	141,000,000 株	29年3月期	141,000,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	32,096,454 株	29年3月期	31,865,224 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	109,128,216 株	29年3月期1Q	112,943,498 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<コムシスグループの業績>

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調が続いております。しかしながら中国を始めアジア新興国等の経済の先行きや米国の政策動向の影響など海外経済の不確実性により依然として国内景気への影響が懸念されております。

コムシスグループを取り巻く情報通信分野におきましては、スマートフォン・タブレット端末の多様化・高機能化に伴い急増する大容量のトラフィックに対応するため、モバイルネットワークの構築が進められています。また公共・民間分野におきましては、IoT、AI（人工知能）などICTを活用した新たなイノベーションや国土強靱化施策、環境・エネルギー事業、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた社会インフラ投資の拡大が期待されております。

コムシスグループといたしましては、太陽光発電設備工事をはじめ、グリーンイノベーション事業への参画、スマート社会に向けた公共投資・ICT投資の増加に対応した新たな事業領域へのチャレンジ及びM&Aの実施等トップラインの拡大に取り組んでまいりました。また、成長事業分野への要員流動、施工効率の向上及び経費削減等の利益改善にも努めてまいりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高794億6千万円（前年同期比6.4%減）、売上高639億3千万円（前年同期比10.7%増）となりました。

また、損益につきましても、構造改革による生産性向上の結果、営業利益34億9千万円（前年同期比162.6%増）となり親会社株主に帰属する四半期純利益についても26億1千万円（前年同期比127.6%増）となりました。

<セグメント別の業績>

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりであります。

（単位：百万円）

報告セグメント	受注高		売上高		セグメント利益 又は損失(△)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
日本コムシスグループ	48,141	△14.0%	38,808	7.2%	2,288	86.8%
サンワコムシス エンジニアリンググループ	11,131	24.4%	8,815	27.4%	426	—
TOSYSグループ	5,408	27.6%	4,708	15.7%	199	—
つうけんグループ	11,851	△12.8%	9,256	5.2%	300	61.2%
コムシス情報システムグループ	2,537	30.9%	1,949	22.6%	148	71.5%

(注) 「受注高」及び「売上高」は外部顧客への取引高を記載しております。なお、「セグメント利益又は損失(△)」は当社及びセグメント間取引により生じた利益を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ229億8千万円減少し2,613億8千万円、負債は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより前連結会計年度末に比べ232億2千万円減少し582億円、また、純資産は、有価証券評価差額金の増加などにより前連結会計年度末に比べ2億3千万円増加し2,031億7千万円となりました。

この結果、自己資本比率は77.3%（前連結会計年度末は70.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年8月4日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	20,961	43,795
受取手形・完成工事未収入金等	114,322	58,626
未成工事支出金等	19,617	27,742
その他のたな卸資産	595	581
その他	11,703	11,998
貸倒引当金	△34	△20
流動資産合計	167,166	142,724
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	28,942	28,602
土地	40,186	40,388
その他(純額)	17,840	19,451
有形固定資産合計	86,968	88,442
無形固定資産		
のれん	666	830
その他	4,002	3,836
無形固定資産合計	4,669	4,667
投資その他の資産		
投資有価証券	11,154	11,216
その他	15,994	15,581
貸倒引当金	△1,585	△1,251
投資その他の資産合計	25,563	25,546
固定資産合計	117,201	118,655
資産合計	284,367	261,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	55,577	34,310
短期借入金	113	111
未払法人税等	2,088	629
未成工事受入金	1,291	3,397
引当金	504	352
その他	11,712	8,891
流動負債合計	71,289	47,693
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,369	1,369
退職給付に係る負債	4,355	4,446
役員退職慰労引当金	257	240
その他	4,152	4,453
固定負債合計	10,134	10,509
負債合計	81,423	58,203
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	52,525	52,612
利益剰余金	186,195	186,534
自己株式	△41,028	△41,782
株主資本合計	207,692	207,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,666	3,260
土地再評価差額金	△7,990	△7,990
退職給付に係る調整累計額	△650	△629
その他の包括利益累計額合計	△5,974	△5,360
新株予約権	578	527
非支配株主持分	647	644
純資産合計	202,943	203,177
負債純資産合計	284,367	261,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	57,741	63,936
売上原価	51,126	55,367
売上総利益	6,614	8,568
販売費及び一般管理費	5,284	5,073
営業利益	1,330	3,494
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	103	131
貸倒引当金戻入額	75	—
その他	52	72
営業外収益合計	235	207
営業外費用		
支払利息	2	1
賃貸費用	12	10
為替差損	75	—
その他	9	25
営業外費用合計	99	38
経常利益	1,466	3,662
特別利益		
投資有価証券売却益	161	—
貸倒引当金戻入額	—	330
企業結合における交換利益	84	—
その他	6	6
特別利益合計	253	336
特別損失		
固定資産除却損	8	21
減損損失	—	30
投資有価証券評価損	30	—
特別退職金	31	35
その他	19	6
特別損失合計	90	94
税金等調整前四半期純利益	1,629	3,904
法人税、住民税及び事業税	715	1,149
法人税等調整額	△228	146
法人税等合計	487	1,296
四半期純利益	1,142	2,608
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,147	2,611



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,142	2,608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△390	596
退職給付に係る調整額	124	20
その他の包括利益合計	△265	616
四半期包括利益	876	3,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	880	3,226
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より754百万円増加し、41,782百万円となっております。これらの主な要因は、以下のとおりであります。

自己株式の取得

当社は平成29年5月9日開催の取締役会の決議に基づき、平成29年5月10日から平成29年6月30日までの期間に自己株式421千株を取得しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が999百万円増加しております。